

礼拝プログラム

2016年9月25日

司会:井上兄 奏楽:大倉姉 通訳:シーラ姉

前奏 Prelude

賛美 Hymn

使徒信条 * Apostle's Creed

牧会祈祷 Pastoral Prayer

感謝献金 Offering

メッセージ Sermon

『問題の原因を突き止める』

“Find the cause of our problem”

賛美 Hymn

頌栄 Doxology

祝祷 * Benediction

*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままです。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: スコット姉、ワトソン姉、

グリーター: 井口姉、スタンクリフ姉

ナーサリー: 石井姉、ラスカリス姉

チルドレンチャーチ: 大倉姉、仰兄、奏姉

来週、2日の礼拝

司会: 倉野兄 奏楽: 西井姉 通訳: 細松兄

メッセージ: 「キリストの最後の七つのお言葉」大川道雄師

賛美: 新聖歌20、新聖歌464

アッシャー: スコット姉、ワトソン姉、

グリーター: 井口姉、スタンクリフ姉

ナーサリー: 町田姉、ホッグ姉

チルドレンチャーチ: 大野姉、桜子姉、奏姉

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒーアワー、スモールグループ、フラ練習

■今日の礼拝によくそいっしやいました。心より歓迎します。また続けてお越しください。

■大倉師は本日、礼拝後に日本に向かい、今週土曜日まで神戸でもたれる日本伝道会議に出席し、その後、川越の家族を訪ねます。帰国は10月6日となります。10月2日の礼拝メッセージとバイブルスタディーは大川先生が取り次いでくださいます。その間の28日、5日の水曜集会、29日、6日の木曜集会はおやすみとなります。2日の早天祈祷会もありません。

■来週日曜日、カレーランチの後、午後1時30分より第五回目となりますゴスペルフラ・アウトリーチがもたれます。ご家族、ご友人をお誘いください。

■10月22日(土)、10am から14:30pm までウエストコピナ教会にて南カリフォルニアのギャザリングとして「EMPOWER」がもたれます。日本語のワークショップとして「礼拝と賛美」、「聖書的一致・和」、「高齢者伝道」、「子供伝道」があります。参加を希望される方はこちらからレジストレーションを済ませてください。

www.empower2016.org

■12月26日(月)ー1月1日(日)まで「Rise & Go: イエスの勝利の御名によって」というテーマで Murrietaにて Equipper Conference がもたれます。9月30日までに申し込みますと25ドルのディスカウントがつかます。<http://equipper.org/>

■私達の所属する北米ホーリネス教団委員長のニュースレターをお配りしました。

■チャーチビルダーの募集用紙をお配りしています(牧師のドアからお取りください)。お祈りくださり、奉仕できる項目に記入し、牧師、執事、または秘書の英子姉にお渡しください。皆で主のからだなる教会を建て上げましょう!

今週の予定

2日(日): カレーランチ

ゴスペルフラ・アウトリーチ

客不恵

人は答えた、「わたしと一緒にして下さったあの女が、木から取ってくれたので、わたしは食べたのです」。・・・女は答えた、「へびがわたしをだましたのです。それでわたしは食べました」(創世記3章12節、13節)

ドナルド・ドラフキーという男が神を訴えました。彼は USX株式会社の従業員でしたが、1968年に解雇されました。その後、30年にわたり、この鉄鋼製造会社と闘い続けましたが、ついに自分が不幸になった責任は神にあるとして、神に対して法的手続きを取ることにしました。彼が神を裁判所に訴えた理由はこうです。

「被告(神)は宇宙の主権者であるにもかかわらず、1968年自分が不当に解雇された際に何の行動も起こさなかった。また、教会や国の指導者たちが行っている諸悪を矯正する処置を講じなかった。その結果、自分の人生は破綻にいたった」。

損害賠償として彼が求めたのは、青春を取り戻すこと、偉大なギターリストの才能が与えられること、そして、自分の母親とペットの鳩が復活することでした。彼は神は出廷しないだろうと思い、この裁判に勝つことを確信していましたが、法廷はこの事例を軽薄なものとなし、彼の訴えを退けました。

実に滅茶苦茶な話です。しかし、よくよく胸に手を当てて考えてみると、「なぜ、神は」というような思いを私達の心のうちに見出すことがないでしょうか。「晴れを願っていたのに雨が降った。神は何をしているんだ」「あんなに勉強したのに、受験に落ちた。神などはいない」というような思いを私達は持ったことがないでしょうか。

私達は確かにアダムとエバの心を引き継いでいるのです。